

# 医薬品の安定供給問題を踏まえた 当院の取り組みについて

01-33-014

## 1. 一般名処方（外来診療）

医薬品の供給状況を踏まえつつ、一般名処方を推進しています。保険薬局において銘柄によらない柔軟な調剤ができ、患者さんに安定的な薬物治療を提供できます。また、令和6年10月より、長期収載品について医療上の必要があると認められない場合に患者さんの希望を踏まえ処方した場合は、選定療養となります。これらの一般名処方の趣旨を、患者さんに十分に説明いたします。

## 2. 後発医薬品使用体制（入院診療）

- (ア) 後発医薬品の使用に積極的に取り組んでいます。
- (イ) 医薬品の供給が不足等した場合には、治療計画書等の見直しを行う等適切に対応する体制を有しています。
- (ウ) 医薬品の供給状況によって投与する薬剤を変更する可能性があります。また変更する場合には入院患者さんに十分にご説明いたします。

2023年4月1日

2024年6月1日改定

水島中央病院 病院長

